

# Powerbook G3 (Lombard・1999) 分解マニュアル

【交換に必要な工具】

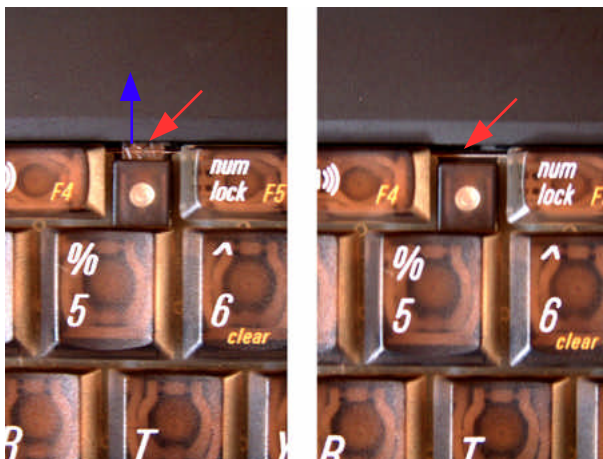
プラスドライバー、時計ドライバー(-)、T8トルクスドライバー



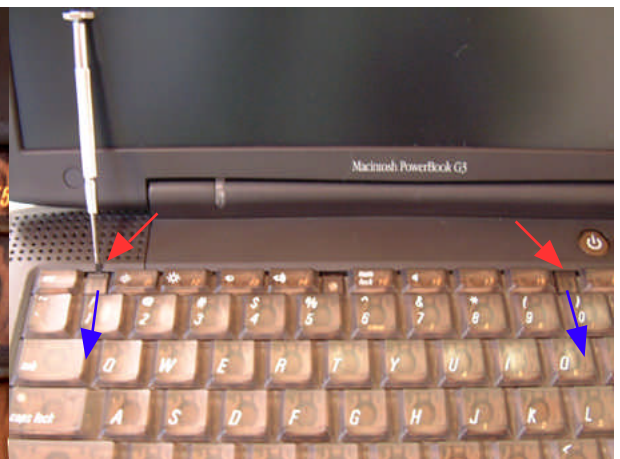
左右の拡張ベイから、メインバッテリーとドライブをはずす



本体背面のキーボードのネジロックを、左に約8回転まわす



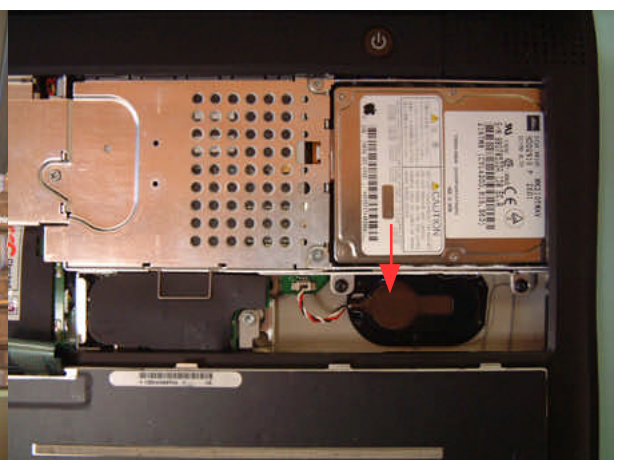
キーボードのロックレバーが徐々に引っ込む



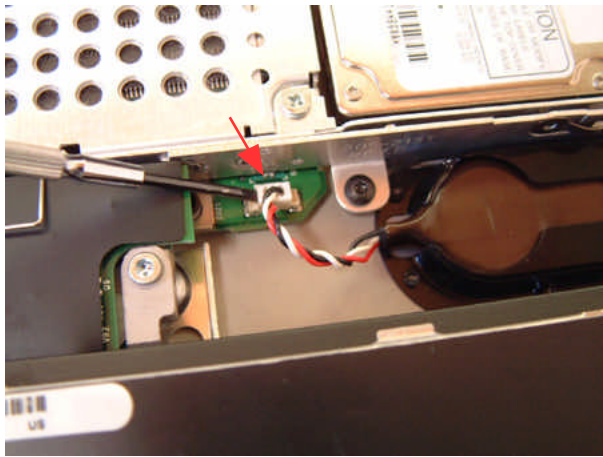
「esc」と「F1」、「F8」と「F9」の間の2つのフックを手前に引いてはまず



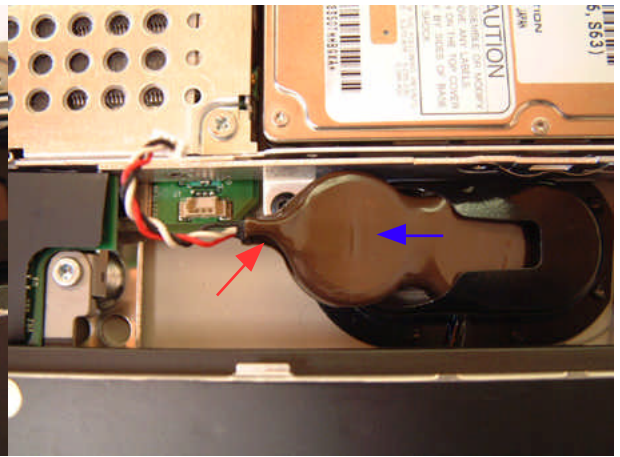
キーボード奥側を持ち上げて手前側に倒す



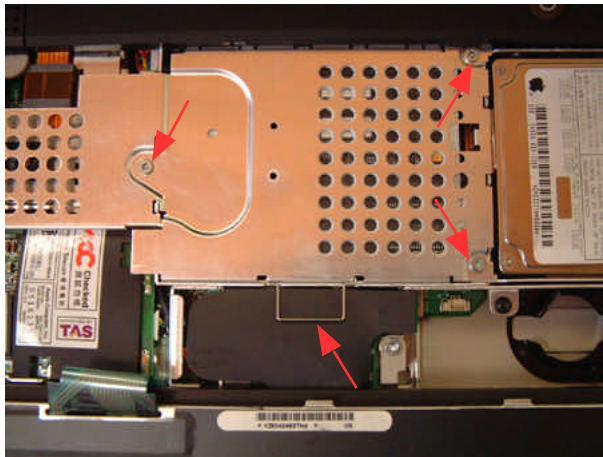
PRAM内蔵電池が見える



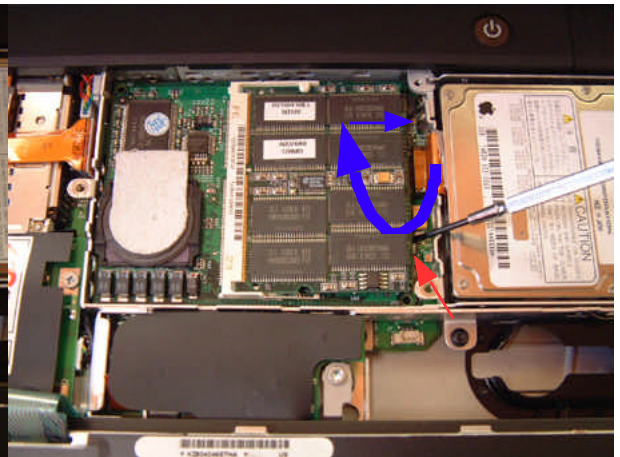
マイナスドライバでコネクタをこじ上げる



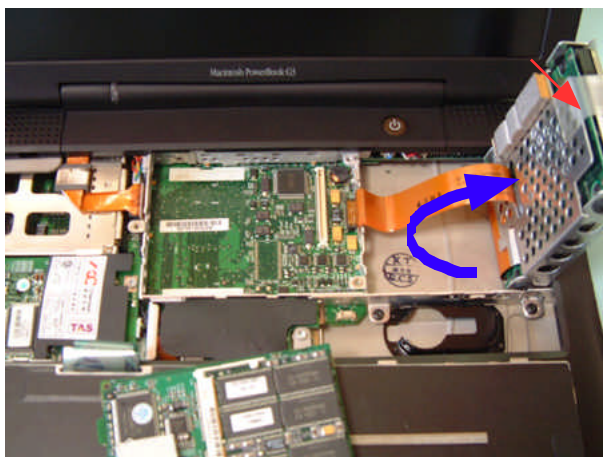
内蔵電池のリード線の付け根を持って左方向に抜き出す



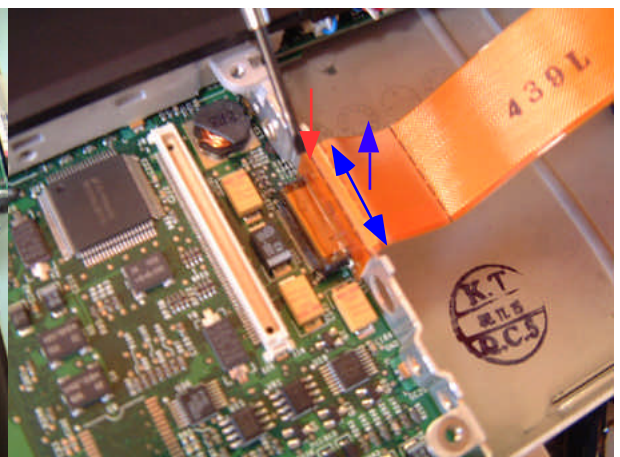
3本の固定ネジをはずして金属カバーの取っ手を持ち、真上に引き上げて金属カバーを外す



ドータ（CPU）ボードの右端のすき間にドライブを差込んでテコの原理で持ち上げ、コネクタが上下に外れたら、右方向に抜く



半透明のプルタブを持ち上げて、HDDを取り出す



HDDコネクタのプリント基板部分をドライバで前後させてコネクタを引き抜く



HDDは持ち上げれば取りだせる



液晶パネルのヒンジカバーは、右端を親指でめくりあげれば外れはじめるので、そのまま左に向かって、作業を繰り返す。(以降の解説は省略)

本マニュアルは、Powerbook G3(Lombard・1999)のPRAM内蔵電池交換を目的とした分解マニュアルです。  
電池交換に関係のない箇所の分解については記述していません。  
本マニュアルの記載内容については、明示の有無にかかわらず、一切の責任を負いません。 2005.12.5